



第47期 年次報告書

2016.2.1 — 2017.1.31



株式会社 OSGコーポレーション

OSGは環境と健康と衛生をテーマに、人々に役立つ付加価値の高い製品を次々と開発しています。

人々がより快適な環境で、より健康に、そして、より人間らしく暮らせることを願い、私たちOSGコーポレーションは、1970年に「環境」と「健康」をキーワードに生活密着型製品の開発に着手。以来「衛生」にかかわる製品を加え今日に至るまで、人々に役立つ付加価値の高い製品を次々と世に送り出しています。

世界唯一 機能水総合メーカー



川上から川下産業まで一貫したシステムでのトータルサポート力。

当社が製品を生み出していく上で、決して欠かすことのできない要素。それは、実際に製品をお使いいただく「お客様の声」に他なりません。そうした声を製品開発やサービスに反映させることができるように、「企画」から「開発」「製造」「販売」「メンテナンス」まで、一貫したビジネススタイルを展開しています。

台所からホテル、レストラン、病院、ビール工場まで、OSGはあらゆる分野で活躍しています。

家庭用から業務用、産業用に至るまでトータル的なウォーターリンク・ビジネスをはじめ、「食中毒」や「院内感染」などが社会問題として大きく取り上げられるようになった昨今、OSGは、こうした問題にいち早く対応して事業分野を拡大し、あらゆる分野において、人々のより快適な暮らしを応援するための製品を提供できるよう考えています。

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社第47期（2016年2月1日から2017年1月31日まで）の事業の概況及び決算の状況をご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

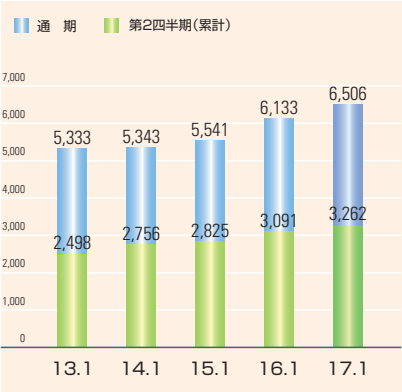
2017年5月

代表取締役社長 溝端 雅敏

財務ハイライト（連結）

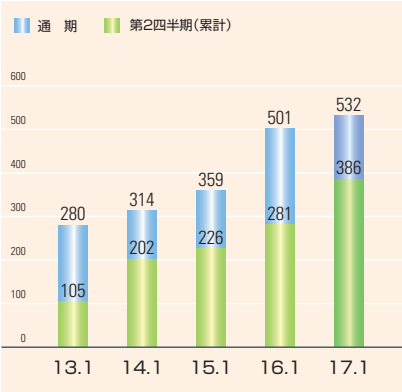
売上高

(百万円)



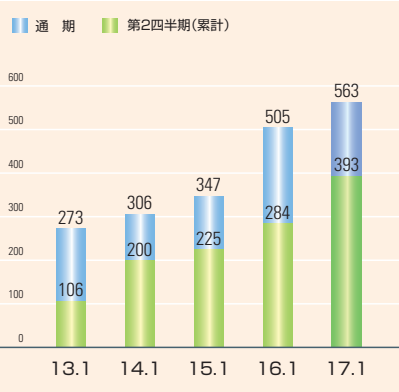
営業利益

(百万円)



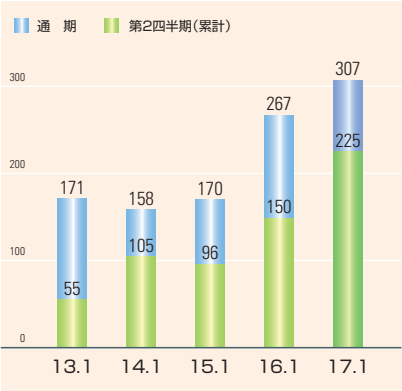
経常利益

(百万円)



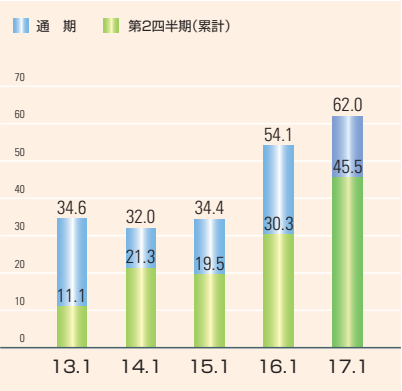
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

(百万円)



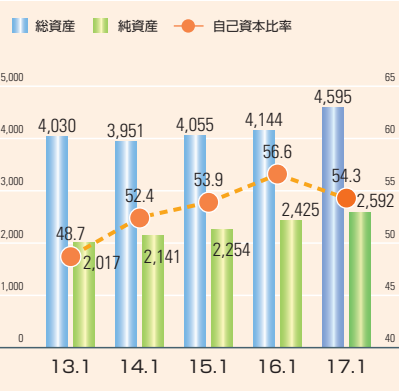
1株当たり当期(四半期)純利益

(円)



総資産/純資産/自己資本比率

(百万円)(%)



※2016年1月20日付で普通株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。これに従い、1株当たり当期(四半期)純利益は、株式分割が第43期の期首に行われたと仮定して算出しております。

個人用・家庭用製品

毎日の暮らしを、そして、地球の環境をより豊かなものにしていきたい。常に最高の技術とサービスで、お客様の健康をバックアップするOSG。

「人々の健康や環境を常に大切にしたい」、そういう思いから私たちOSGコーポレーションは、会社創立から「環境」と「健康」をキーワードにした製品開発を始め、1974年からは自社ブランドの開発に取り組んでまいりました。「環境」の分野では、CMでお馴染みの「家庭用浄水器」で快適な環境を実現させるための製品を提供。「健康」の分野では家庭用電解水素生成器やアルカリイオン整水器など、家庭内で健康管理ができる製品を提供しています。そして、すべてのお客様に「環境」と「健康」の重要性を理解していただくことが私たちの使命です。



■家庭用電解水素水生成器
ヒューマンウォーター HU-121



■家庭用据置型浄水器
TWIN-e (ツイン・イー)



■家庭用電解水素水生成器
アルカリッチ NDX-501LM

業務用・産業用製品

ホテル・レストラン関係

アルカリイオン水は「水」までを食材にします。

大手ホテルや有名老舗旅館・一流レストランの厨房等に導入され、多くの調理人の心意気の詰まった料理の「味と質」を守っています。料理と切り離せない存在の水。
水は大切な素材のひとつ。水や氷の品質が問われる飲み物はもちろん、料理の味にも大きく影響します。



■業務用アルカリイオン整水器
厨房名水アルカリ NDX-500PLW

飲料製造工場関係

大手飲料メーカー等でその能力発揮。

国内大手飲料水メーカーをはじめ、アジアを中心に世界の飲料水メーカーにおいても、アルカリイオン水のペットボトル製造工程で、アルカリイオン水生成プラントを導入。10年以上の実績があります。
NDX-3000LMWIは、産業用機械として業界No.1の大容量であり、またOSG独自のバルブ機構開発で間断なくアルカリイオン水を生成できることにより、メーカー各社から大きな信頼を得ています。



■産業用アルカリイオン整水器
アルカリサン NDX-3000LMW

流通・サービス・レジャー業等

時代はリサイクルからリターナブルへ。

大手ドラッグストア、スーパーマーケット、ホール業界等に導入され、リサイクルから「リターナブル」へ移り変わりつつある中で、世界的な地球環境保護のニーズに応え、かつ店舗への集客ツールとして活用されています。



■アルカリ水自動販売機
WATER STATION WS-01A

公共交通機関・公共施設・スポーツ施設等

ウォータークーラーに「汲む」機能をプラス!

すべての人においしい水を提供するため、また熱中症対策としても全国の主要空港・公共交通機関・官公庁・教育機関・スポーツ施設等に幅広く導入されています。ボトルフィルタータイプはマイボトルに「水を汲む」ことで、水をムダにせず、水資源とエネルギーの節約、環境保護につなげています。



壁埋込型

壁掛け型

関連子会社

株式会社ウォーターネット

ウォーターサーバーで新しい快適ライフ発見!

おいしい、安心、便利、
高品質のミネラルウォーターの宅配サービス

water*net

ウォーターサーバーとの組み合わせによって、お湯も冷水もいつでも使える利便性から、一般家庭だけでなく、大手自動車メーカー等の工場や理美容院・飲食店等幅広い業種に設置されています。



衛生管理用製品

食品工場関係

大手食品メーカー、飲料メーカー等でその能力を発揮。

大手食品飲料メーカー・製薬会社・国立研究施設・大学実験動物施設等に導入実績があります。あらゆる業界での衛生管理体制が問われるいま、幅広い分野で殺菌効果を発揮する衛生管理システム、衛生マネージャー「セリウス」を幅広い業界で取り扱っています。



■セリウスソフト水生成装置
衛生マネージャーセリウス NDX-1500PLB

病院関係

医療機関等での納入実績がその凄さを証明。

「食中毒」や医療現場における「院内感染」に対する社会的ニーズの高まりから、既に大手医療機関・製薬会社・医療機器メーカー等に導入実績があります。

本製品は、殺菌力とより安全で、環境にやさしい「ハイクロソフト水生成装置」です。ハイクロソフト水は弱酸性の殺菌効果のある水で、手指や機器洗浄等に使用されています。

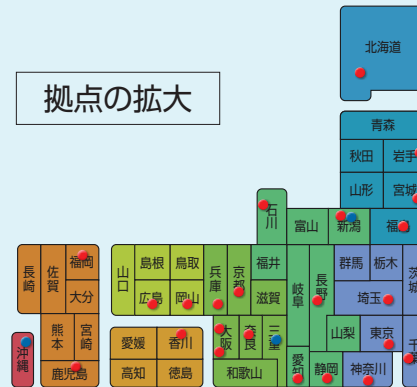


■ハイクロソフト水生成装置
ウェルクリン・デ NDX-65KM-H

1 拠点の拡大

家庭用機器事業とメンテナンス事業を中心として2020年までに40拠点まで拡大を図ってまいります。
また、拠点の拡大に伴い、人員の拡大も積極的に行ってまいります。

OSG国内拠点
2017年1月末 現在



2 市場の拡大 ～中国・アジアそして世界へ～

2017年を『アジア元年』と位置付け、積極的に、かつ具体的に推進を図ってまいります。
インドには現地法人の設立を予定しております。



3 プレミアム50の展開 ～2020年創立50周年に向けて～

2017年夏、国内生産工場の大規模リニューアルを行います。生産性の向上はもとより、『魅せる工場』をキーワードに取引先との関係強化に活用をしてまいります。
また、夏以降に創立50周年に向けての様々な販売促進企画を実施してまいります。

2017年 生産工場(川越工場)の大規模リニューアル

完成予定イメージ



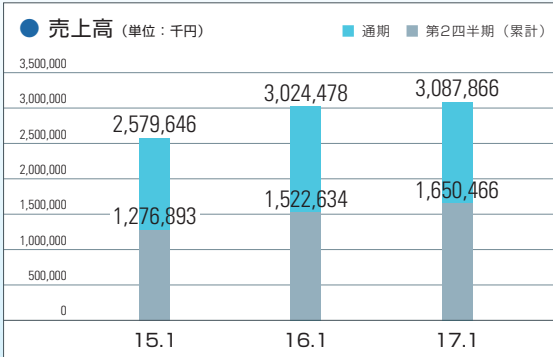
第48期期末配当予定

第47期期末配当につきましては、普通株式1株につき普通配当30円とさせていただきました。
尚、第48期期末配当につきましては、第47期の期末配当と同額の普通配当30円とさせていただきます。

事業の概況(連結)

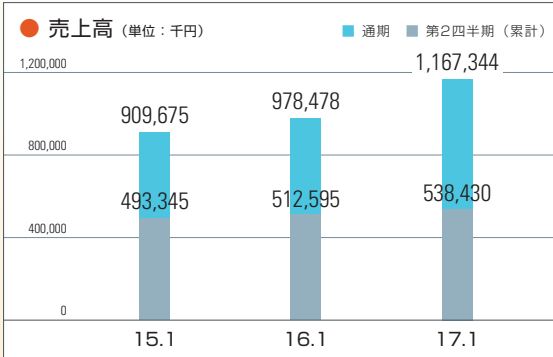
▶ 水関連機器事業

水関連機器事業におきましては、前期比2.1%増となりました。



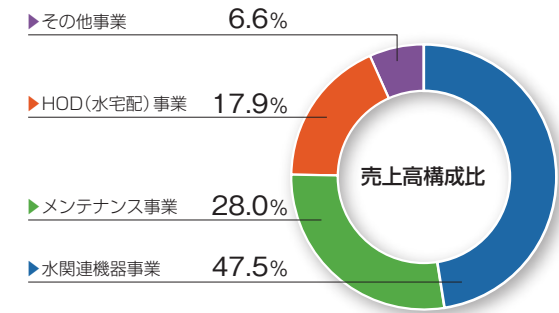
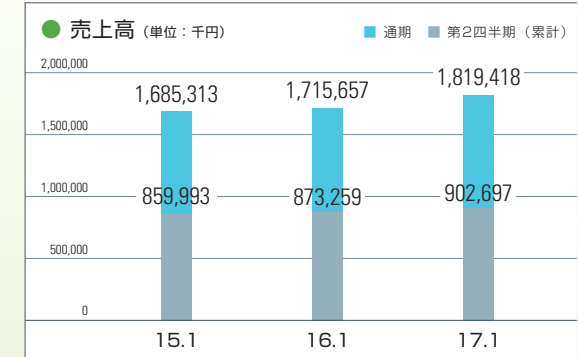
▶ HOD(水宅配)事業

HOD（水宅配）事業におきましては、前期比19.3%増となりました。



▶ メンテナンス事業

メンテナンス事業におきましては、前期比6.0%増となりました。



連結財務諸表

連結貸借対照表のポイント

(単位:千円)

科 目	当期末 2017年1月31日	前期末 2016年1月31日
流動資産	2,861,762	2,559,614
固定資産	1,733,947	1,584,955
有形固定資産	1,217,868	1,074,156
無形固定資産	61,606	72,298
投資その他の資産	454,472	438,500
流動負債	1,564,909	1,234,146
固定負債	438,051	485,252
純資産合計	2,592,749	2,425,170
負債及び純資産合計	4,595,710	4,144,569

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1

流動資産の主な増加要因は、受取手形及び売掛金の減少23,464千円等がありましたが、現金及び預金の増加272,887千円、商品及び製品の増加50,863千円によるものです。

POINT 2

流動負債の主な増加要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少82,428千円、支払手形及び買掛金の減少38,366千円等がありましたが、短期借入金の増加490,000千円等によるものです。

連結損益計算書のポイント

(単位:千円)

科 目	当期 2016年2月1日~2017年1月31日	前期 2015年2月1日~2016年1月31日
売上高	6,506,733	6,133,374
売上原価	2,378,008	2,247,700
売上総利益	4,128,724	3,885,673
販売費及び一般管理費	3,596,695	3,383,920
営業利益	532,029	501,752
経常利益	563,033	505,663
親会社株主に帰属する当期純利益	307,059	267,845

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 3

販売費及び一般管理費が212,775千円増加しましたが、売上高が373,359千円（前期比6.1%増）増加したことにより、営業利益は532,029千円（同6.0%増）となりました。

POINT 4

法人税等の増加16,798千円がありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は307,059千円（同14.6%増）となりました。

株式の状況

(2017年1月31日現在)

発行可能株式総数 17,600,000株

発行済株式の総数 5,500,000株
(うち、自己株式 551,367株を含む)

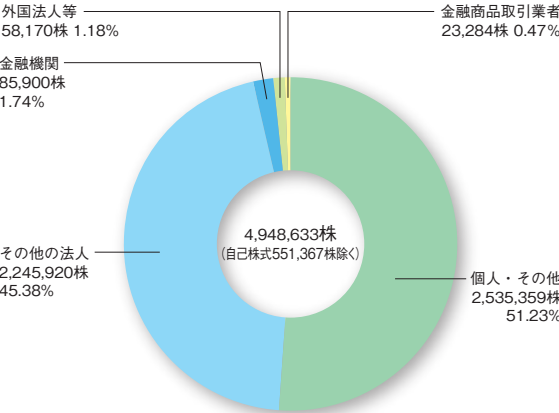
株主数 2,537名
(自己名義1名を除く)

大株主(上位10名)

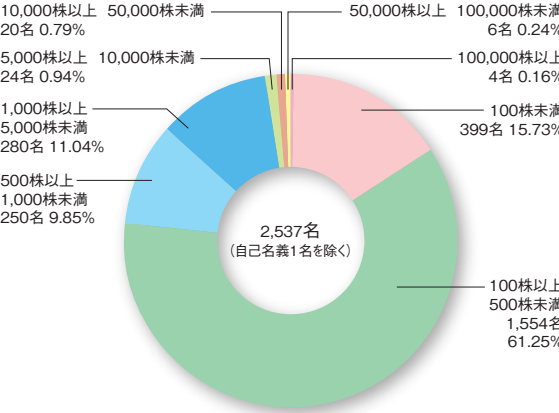
株 主 名	所有株式数	持株比率	
		株	%
株 式 会 社 三 愛 コ ス モ ス	2,200,000		44.46
湯 川 剛	362,580		7.33
O S G 社 員 持 株 会	268,370		5.42
河 原 一 郎	133,220		2.69
湯 川 大	99,000		2.00
湯 川 学	99,000		2.00
吉 田 晴 雄	91,000		1.84
賀 来 昌 義	75,810		1.53
畑 勝	71,500		1.44
柊 田 法 義	56,640		1.14

(注) 持株比率は自己株式 (551,367株) を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



所有株数別株主分布状況



会社概要

(2017年1月31日現在)

社 名 株式会社OSGコーポレーション
会社設立 1970年8月29日
資 本 金 6億100万円
従業員数 250名
本 社 〒530-0043
大阪市北区天満一丁目26番3号
TEL:06-6357-0101 FAX:06-6357-0106
役 員 (2017年4月27日現在)
代表取締役会長 湯川 剛
(CEO)
代表取締役社長 溝端 雅敏
取締役 山田 啓輔
取締役 芦内 泰幸
取締役 奥村 正孝
取締役 監査等委員 藤沢 和一
(常勤)
取締役 監査等委員 坂本 守孝
取締役 監査等委員 遠藤 富祥

事業所 本社 盛岡営業所
東京営業本部 福島営業所
仙台支店 新潟営業所
埼玉支店 千葉営業所
横浜支店 世田谷営業所
名古屋支店 静岡営業所
金沢支店 松本営業所
京都支店 阪奈営業所
神戸支店 南大阪営業所
広島支店 高松営業所
福岡支店 岡山営業所
札幌営業所 南九州営業所

連結子会社 (株)OSGウォーターテック、
(株)ウォーターネット、
欧愛水基環保科技(蘇州)有限公司
その他連結子会社 5社

ホームページのご案内

当社はホームページにおいても最新のトピックスをはじめ、業務報告や会社情報など様々な情報をご案内しております。

<http://www.osg-nandemonet.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	1月31日
中間配当金受領株主 確定日	7月31日
定時株主総会	毎年4月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.osg-nandemonet.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により 電子公告をすることができないときは、日本 経済新聞に掲載して行います。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。